

の創出によって、来観者にプロムナードギャラリーを中心とした自由度の高いスムーズな動線を提供し、各室間のみならず、外部環境をもオープンに結びつけることが可能となる。これにより、人と施設・環境・情報の「かわり」、「つながり」を表し、明快で豊かな空間を演出する。

三 基本設計概要

(1) 名称

福島県文化財センター白河館(仮称)

(2) 敷地状況

① 所在地

白河市白坂字一里段地内

② 敷地面積

約五一、〇〇〇㎡

(3) 規模

① 床面積

本館棟 二、四〇〇㎡

収蔵庫棟 三、〇〇〇㎡

② 構造

鉄筋コンクリート造 鉄骨造 一部木造

(4) 階数

地上一階

(5) 施設概要

① 収蔵庫棟

一般収蔵庫(内部二層式、収蔵可能箱数約七〇、〇〇〇箱)、搬入場、荷解き場

② 本館棟

A、展示部門

一般展示室(約五〇〇㎡)、特別展示室(約一二〇㎡)、展示準備室、写場

B、研修部門

研修室、実習室

C、教育・普及部門

講堂(一〇〇名収容)、体験学習室、図書室、資料閲覧・相談室、教育普及事務室兼文化財情報室

D、管理部門その他

プロムナードギャラリー、エントランスホール、特別収蔵庫、事務室、会議室、印刷室、給湯室、警備員室、物品庫、便所、救護室、休息室、機械室

③ 野外展示施設

古墳、城館跡、竪穴住居(縄文・古代)、高床式倉庫、縄文の森、野外体験広場等

④ 便益施設

駐車場(乗用車約一〇〇台、バス一〇台)、駐輪場(約三〇台)

四 今後の計画

平成十年度

実施設計、造成工事

平成十一年度

建築工事着工

平成十二年度

建築工事竣工、年度末に開所

この基本設計が実施設計、建築工事等と進み、平成十二年度末には開所を目指しております。読者の皆様のさらなる御協力・御理解を得られるよう努力してまいります。

